

簡易郵便局を訪ねて 127

全国的にも珍しい理容店と併設された簡易局

高樋簡易郵便局（奈良県奈良市）



局長
秋澤 潤

地域で頑張っている簡易郵便局を紹介します。



今から一三〇年ほど前に、現在の奈良市に「平城京」という都がつくられました。その平城京のあった所の南東に位置するのが高樋町です。

ハイキングコースとして有名な「山野辺の道」、清酒発祥の寺「正暦寺」や空海作といわれる虚空蔵菩薩像を安置する「弘仁寺」とそ



高樋簡易郵便局外観

の周辺の古墳群など歴史と自然に囲まれた静かな農村地域です。

その高樋町にある当局は、理容店と簡易局を同じ建物内に併設する、珍しい簡易局となっています。

私が受託者となる前、簡易局は農協が受託していましたが、統廃合のため撤退することになりました。その際、地元から簡易局とATMは残すことという条件が示され、農協の関係者から「代わりに受託してもらえないだろうか？」と声をかけてもらったのが、簡易局との出会いになります。

当時の農協所長の話では「切手とハガキを置いて朝九時から午後四時まで

で窓口として開けてくれるだけでいい」「君のところは散髪屋でこの時間帯も開いていて常に人がいるからちょうどいいと思うよ」とのことだったので、「それくらいなら」と立候補したのですが、他に立候補もなく、さらに説明を聞いていくうちに「貯金業務が……」という言葉も出てきて顔が青ざめていったのを今も鮮明に覚えていています。

元々は祖父の代より七十年近く床屋を営んでおり、その床屋を一部増築し簡易局に充てています。そのためお客さまスペースは床屋と共用です。私自身も受託者となつてから「秋沢理容所」の三代目として簡易局業務と散髪を同時にこなしています。どちらも地元の常連さんがほとんどのため郵便局をご利用のお客さまと散髪中のお客さまが世間話をはじめるといったこともよくある光景です。

高齢のお客さまが大半ですのでゆっくりと落ち着いてご利用いただけるよう心がけています。近隣の小学校で授業の一環として「街探検」のような行事が開催される時には、来局した子供たちのインタビューに応じて親しんでもらえ

るよう対応しています。また、地元消防団員としての活動は二十五年を越えました。

カット中に振込やゆうパック差出しなどのお客さまが来られることも多いのですが、その時もカット中のお客さまが「俺は待ってたから郵便したって、慌ててミスせんようにな！」と、すると郵便局利用のお客さまが私に代わって「すいません。ちょっと待ってたって」と、地域の皆さまのご理解とご協力のもと、ゆったりとした時間が流れるこの山間の地域で「もっともっとお役に立てる簡易局を」との思いで日々、励んでいます。

住所 〒611 奈良県奈良市高樋町六一二

